

平成20年3月

## สวัสดี (サワディー) 6号

\* สวัสดี ครับ (タイ語で「こんにちは」のこと)

サワディー カ

広島県立尾道特別支援学校 教諭 金丸樹理

今年の活動内容をご紹介します。

私は小学1～4年生までの音遊び、発音・発語指導の授業を担当していました。

### 呼吸の練習

子どもたちと紙でおもちゃを作り、吹く競争をしました。自分の作ったおもちゃなので愛着もひとしおです。発音・発語指導の一環で、息を長く強く吹く練習です。



### 花と蝶

音楽に合わせて花と蝶になって踊ります。音楽が止まったら、花と蝶のペアを作って座ります。

音の ON / OFF を楽しんで聞く活動です。慣れてきたら、音楽が止まった時に「赤い花と赤い蝶のペア」と指示を出し、難易度を上げます。



### 耳の衛生

寄宿舎生が多いため、いまだにシラミの発生も絶えません。暑い国では汗をよくかくため、お風呂に入ったら耳の中も拭くこと、耳掃除をすること、補聴器を清潔に保つことなどの話を常にしています。

## 研修

教員を対象に、聴覚障害についてや耳の衛生、オーディオグラムの読み方、補聴器の使い方、補聴器の簡単なフィッティングの仕方等の研修、実習をしました。オーディオメーター、補聴器特性装置がない中で、この学校でできることは何かを考えての研修でした。



## 送別会

活動最終日の朝会の様子です。

タイのチョンブリ聾学校の子どもたちに、日本にも特別支援学校があり、4月から日本の学校に戻るよ、という話をしました。

タイでの1年9か月の活動はとても充実したものでした。タイの言葉や文化、考え方の違いについて、おもしろいと思ったり、腹が立ったりしたこともありました。文化や考え方の違いはあっても、その違いが興味深く、お互いを認め合っていけば仲良く暮らしていけるものなのだ実感しました。

4月からは尾道特別支援学校に戻ります。みなさんと広島でお会いできるのを楽しみにしています。

それでは それまで **ໂໜດ ດີ ດຳ** (元気でね。)

チョックディー カ